

高 1

教科	講座名	授業時間	講座概要
英語	英語 T	100 分	高1の1年間で英文法的全単元の核心がつかめる独自カリキュラムで、京都大、大阪大、国公立大医学部などの最難関大への現役合格に備える授業を行います。実際の入試問題を積極的に扱いながら、難関国公立大の入試英文に対し論理的な読解を行うための基礎を築きます。
数学	数学 T	100 分	高1から京都大、大阪大、国公立大医学部などの最難関大合格を見据えて学習します。進学校の標準的な指導カリキュラムに基づき、教科書内容をより深く、より体系的に学ぶとともに、早期から応用的な問題も扱うことで、難関大の入試に余裕を持って対応できる力を養成します。
	数学 H	100 分	高1から神戸大、大阪公立大、同志社大の合格を見据えて学習します。進学校の標準的な指導カリキュラムに基づき、教科書内容をより深く、より体系的に学ぶとともに、早期から応用的な問題も扱うことで、難関大の入試に余裕を持って対応できる力を養成します。
国語	現代文・古文 H	100 分	この講座では、将来の大学入試を見据えたうえで、現代文・古文それぞれの基礎を一から学習していきます。現代文では、文章を論理的に読み解く読解力の向上を目指し、古文では、古典文法の基本を中心に学習しつつ、古文読解の基礎力を養い、定期テストはもちろん、入試にむけた基礎力を固めていくことを目指します。
理科	物理・化学基礎 H	 100 分	高校理科の物理基礎、化学基礎について、初学者向けに丁寧に指導する講座です。高2以降の理系物理・化学の学習につながるように、物理と化学の基礎を正しく築きます。理系を目指す予定の方が主な対象ですが、定期テストの時期には十分な復習と対策を行いますので、文系でも学校での学習が不安な方はぜひ受講してください。※オンライン会議アプリを利用した配信型の講座です。

高 1 学校準拠コース

教科	講座名	授業時間	講座概要
英語	英語 S C	100 分	和泉高校1年生の方を対象とした英語コミュニケーション、論理・表現の学校準拠講座です。大学受験に向けて、まずは学校の定期検査や宿題検査を目標としながら、一緒に学習習慣づくりと知識の整理を進めましょう。基礎の確認をしたい方はもちろん、基礎内容に加えてやや発展的な内容の学習、演習をしたいという方にもおすすめの講座です。
数学	数学 S C	100 分	和泉高校1年生の方を対象とした数学の学校準拠講座です。大学受験に向けて、まずは学校の定期検査や宿題検査を目標としながら、一緒に学習習慣づくりと知識の整理を進めましょう。基礎の確認をしたい方はもちろん、基礎内容に加えてやや発展的な内容の学習、演習をしたいという方にもおすすめの講座です。

* マークの見方

記載なし … [LIVE 講座] : 教室での対面授業講座



… [配信講座] : オンライン配信授業講座

* LIVE 講座、配信講座は、後日映像での視聴も可能です。ただし、一部の講座は除きます。

* 開講講座や内容は、変更となる場合があります。

高 2

教科	講座名	授業時間	講座概要
英語	英語 T	150 分	東京大、京都大、大阪大などの最難関大の 2 次試験対策に直結するハイレベルな講座です。授業では高い水準の英文を素材とし、構造分析、下線部和訳、マクロ読解、要約などの読解の技術、および京都大型の長文英訳問題を素材とし、徹底した添削指導を通して確かな知識に基づいた作文の技術を指導します。
	英語 H	150 分	神戸大、大阪公立大、同志社大の試験で出題される水準の英文を読むのに必要となる英文の構造分析力と英文法に基づいた英文の書き方を学びます。大学受験に向けて、文法及び構文理解を英文読解につなげることが本講座の目標です。
	英語 S	150 分	開関同立大、産近甲龍大受験の試験で出題される水準の英文を読むための英文構造の分析力養成、英文法の基礎の確立および応用力の養成を行います。大学受験で必要となる英文法と英語構文の知識を整理し、習得していくことが本講座の目標です。英文法編とセットで受講してください。
数学	数学 T	100 分	京都大、大阪大、国公立大医学部の合格を見据えて、数学に関する幅広い知識と精密な思考力を養成するクラスです。12 月期までは高 1 数学に引き続き、各単元を未習を前提として根本から講義し、数学Ⅰ AⅡ B C の内容を網羅します。冬期講習からは文理共通範囲の演習を行う数学Ⅰ AⅡ B C－T、および理系対象の数学Ⅲ C－T の 2 クラス編成で、難関大入試に備えます。
	数学 H	100 分	神戸大、大阪公立大、同志社大の合格を見据えて学習するクラスです。12 月期までは高 1 数学に引き続き、各単元を未習を前提として根本から講義し、数学Ⅰ AⅡ B C の内容を網羅します。冬期講習からは文理共通範囲の演習を行う数学Ⅰ AⅡ B C－H、および理系対象の数学Ⅲ C－H の 2 クラス編成で、大学入試に備えます。
	数学 S	100 分	本講座では、進学校の標準的な指導カリキュラムに基づき、数学Ⅱ B C の重要単元、その重要事項を基本から丁寧に指導します。また成績向上、大学受験突破に向け、何が重要か、どのように学習すればよいか、なども指導します。12 月期までに文理共通範囲の主要単元は網羅し、冬期講習からは入試に備えた数学Ⅰ AⅡ B C の復習を行います。
国語	現代文 H	100 分	大学受験に向けて普遍的な読解法の習得を目標とした講座です。共通テスト、国公立大 2 次試験、私立大入試、それぞれの根幹である、客観的な読解法と解答法の習得を目指します。年間を通してさまざまなテーマの評論文を中心に扱い、さらに入試で武器とするために必要な読解力の強化も図ります。
	古文 H	100 分	古文読解に必要な文法力・語彙力を身につけることを目標とした講座です。4～12 月期で「用言→助動詞→助詞→敬語」を体系的に学び、1～3 月期で「さまざまな語の識別、和歌の修辞法」を学ぶことで総合力を高めます。文法のみでの授業ではなく、短文読解を織り交ぜながら「文法をどのように読解に活かすか」を提示します。
理科	物理 H	100 分	入試物理に必要とされる知識を基本的内容からしっかりと指導します。物理は学習方法にコツがあり、それを実践することで得意科目にすることができる科目です。本講座で物理の正しい学習の仕方を身につけ、物理を得点源にしていきましょう。京都大、大阪大、大阪公立大などの理系学部を志望する方が対象です。
	化学 H	100 分	高校化学について、高 2 の 1 年間でほぼすべての単元を終了する講座です。初学者が標準レベルの入試問題をコンスタントに解けるようになることを目標とします。暗記型ではなく、化学現象を理論的に考える方法とその問題への応用の方法を講義します。京都大、大阪大、大阪公立大などの理系学部を志望する方が対象です。
地歴 公民	冬期講習より開講予定 日本史	100 分	【冬期：原始時代、1～3 月期：奈良～鎌倉時代】勉強時間の限られた現役生が、入試で高得点を確保するためには丸暗記では限界があります。効率よく高得点を確保するための情報が凝縮された本講座の通史で、歴史の流れ（因果関係）を明確にして歴史を理解し、志望校に最適な問題を使った演習で効率よく成績向上を図りましょう。
	冬期講習より開講予定 世界史	100 分	皆さんの苦手な正誤問題。例えば、「スペインの無敵艦隊は北イタリア諸都市の海軍に破れた」などです。こういう問題は、関連事項を知らなければ解けません。正解を導くためには物語を知っておく必要があります。この講座ではこの物語に重点を置き歴史の流れを語り尽くしていきます。世界史は分量が大変多いので早めに始めておくことをお勧めします。

高 3

教科	講座名	授業時間	講座概要
英語	英語 T	150 分	英文読解では、京都大などの高い水準の英文を素材とし、構造分析、下線部和訳、マクロ読解、要約の技術を学びます。また、英作文では、京都大型の長文英訳問題を素材とし、徹底した添削指導を通して確かな知識に基づいた英文の書き方を学びます。
	英語 H（読解編）	100 分	神戸大、大阪公立大、同志社大などの難関大志望の方対象の英文読解の講座です。国公立大で好んで出題される抽象度の高い英文を読む技術である構造分析とパラグラフリーディングなどを学び、国公立 2 次試験に対応した記述形式の総合問題演習を行います。英作文編とのセット受講がお勧めです。
	英語 S（読解編）	100 分	英文の構造分析を文法単元別に整理した上で、パラグラフリーディングなどの英文読解の技術を学び、選択式を中心とした様々な形式の問題を演習します。英文読解の基礎力の確立から応用力の養成を目標とする講座です。英文法編とのセット受講がお勧めです。
	英語 H（英作文編）	※	神戸大、大阪公立大、同志社大などの難関大志望の方対象の英作文の講座です。英作文に必要な文法事項の確認と添削指導を通じて、文法単元やテーマ別に確かな知識に基づいた英文の書き方を指導します。※原則 50 ～ 100 分の講義 + 答案の添削で、単位数は 2 単位となります。
	英語 S（英文法編）	100 分	単元別に英文法知識を総復習しながら、択一問題、正誤問題、整序問題などの問題形式に応じた解き方を指導します。単元別の文法知識の確認を行った後は、入試水準の英文法問題の総合演習を通じて応用力を鍛えます。
	夏期講習より開講予定 英語リスニング	50 分	リスニングは対策がしづらいと思われがちですが、正しい勉強法を心得て実践すれば、得点源にすることは可能です。「聴き取れない」という不安を感じている人は、本講座でコツを学んで、合格につなげていきましょう！
数学	数学 I A II B C - T	100 分	京都大、大阪大、国公立大医学科の入試で必要となる発想力、論理力、構想力、答案作成力および制限時間内に実力を発揮できるようになるための問題選択、難易度チェックといった実戦力の養成を最重点において指導する方針で講義を進めます。文系・理系に共通の講座です。
	数学 I A II B C - H	100 分	数学 I A II B C の内容から、入試において得点を取るための講座です。入試頻出問題を広く扱い、基礎知識の整理だけでなく、入試問題に対応する力や得点を取るための考え方・解答の書き方などを指導します。文系・理系に共通の講座です。
	数学 I A II B C - S	100 分	数学 I A II B C の学習内容を段階的に繰り返すことで、知識を整理し典型問題への対応速度を高めます。大学受験において共通テストでのみ数学が必要な方も、7 月期までは本講座を受講し数学 I A II B C の基礎知識を整理してください。文系・理系に共通の講座です。
	数学 III C - T	100 分	理系の受験で必須の数学 III C の内容について学習します。高 2 講座からの続編として 7 月期までに全単元を網羅し、夏期講習以降は難関大の入試で必要となる発想力、論理力、制限時間内に実力を発揮するための問題選択や難易度チェック力、答案作成力の養成を重点において指導します。
	数学 III C - H	100 分	理系の受験で特に重要となる数学 III C の内容について基本事項から解説します。7 月期までに数学 III C の内容を一通り講義し、夏期講習以降は受験に向けての問題演習を行います。本講座で現役生の弱点である数学 III C を武器に変え、現役合格をより確かなものとしてください。
	数学 III C 速習 S	100 分	最重要単元である数学 III C の微・積分法を中心に、基礎を 7 月期までに固め、夏期講習からは入試問題を扱った実践的な対策を行います。多くの理系の入試において、数学の出題は 5 割近くが数学 III C 内容であるため、現役生のみならずこれから重視すべきは数学 III C での得点力増強です。本講座を効率の良い学習の一助としてください。
	数学 I A - S	100 分	数学 I A のみが出題範囲となる看護医療系等を志望される方を対象とする講座です。公募推薦や共通テスト、一般入試に向けて、数学 I A 内容の講義と反復練習を、一人ひとりの定着度を確認しながら丁寧に行います。4 月期からスタートし、冬期講習まで開講予定です。継続して受けていただくことで、現在数学が苦手な方でも効率的に得点力を増強することが可能です。
	夏期講習より開講予定 共通テスト数学	100 分	共通テストの数学で高得点を狙うために必要な実力を養成します。空欄補充という特徴的な出題方式で得点するための取り組み方や、共通テスト本番を想定した問題を用いた演習を行うことで、限られた時間内でいかに得点するかを指導します。

* マークの見方

記載なし … [LIVE 講座] : 教室での対面授業講座

 … [VOD 講座] : 映像授業講座

* LIVE 講座は、後日映像での視聴も可能です。ただし、一部の講座は除きます。

* 開講講座や内容は、変更となる場合があります。

教科	講座名	授業時間	講座概要
国語	現代文 T H	100 分	この講座では、京大、阪大をはじめとする難関国公立大・難関私立大の合格を目標に、【本文の要点を客観的に把握する読解力】【設問を論理的に分析し応答する解答力】を学習します。春期・4～7 月期では、読解法・解答法の原理を学習し、夏期以降、それらの応用力の完成を目指します。
	現代文 S	100 分	この講座では、関関同立大や産近甲龍大の合格を目標に、現代文の普遍的な読解法や、論理的な解答法を基礎から学習します。春期・4～7 月期では、文章の種類に応じた読解法と、基本的な解答法の基礎を学習し、夏期以降、それらを活用していく実戦力の完成を目指します。
	共通テスト現代文	100 分	本講座では、従来の問題に加え、実用文などの新傾向が出題される共通テスト現代文に特化した対策を行います。春期・4～7 月期では普遍的な読解法・解答法を基礎から学習し、夏期以降、共通テストを念頭に置いた対策を行い、実戦力の完成を目指します。
	古文 T H	100 分	この講座では、国公立大・難関私立大の合格を目標に、古文の読解や解答の方略を実戦的に学んでいきます。春期・4～7 月期では文法の運用力を向上させつつ、読解力の向上を目指した授業を行い、夏期以降、それらを活用していく実戦力の完成を目指します。
	古文 S	100 分	この講座では、関関同立大や産近甲龍大の合格を目標に、文法力・語彙力、そしてそれらを踏まえた読解力の向上を目指します。春期・4～7 月期では、文法・読解を基本から学習し、基礎力の向上を行い、夏期以降、それらを活用する実戦力の向上を目指します。
	共通テスト古文・漢文	100 分	共通テストの古文・漢文対策の講座です。なんとなく問題文を読み、なんとなく答えを出し、成績の波が激しいという方は、これからも同じような結果しか得られない可能性があります。本講座では成績の安定・向上に直結する読解法を指導します。特に国公立大理系志望の方に強くお勧めします。
理科	物理 T	100 分	最難関大の入試攻略を目標とし、頻出問題から応用問題まで幅広いレベルの問題を扱うことで、基本内容を確実にものにするとともに複雑な物理状況を読み解く力をつけるクラスです。物理の基本的思考力や応用問題に対する解析能力を育成していきます。
	物理 H	100 分	原理や定理の講義を行ったあとに、それらを扱う問題を解くことで実戦的に物理の公式や原理を習得していくクラスです。入試物理には欠かせないポイントである、一つひとつの原理や定理を確実に理解し、使いこなす方法を学びます。
	化学 T	100 分	最難関大の入試では、これまで学習してきた典型問題がそのままの形で出題されることはあまりなく、これまで得た知識をどのように問題に活用させて考えることができるかを問う問題が多いのが現状です。この講座では、化学を暗記科目としてではなく、応用できる理論の習得を最重点において講義・演習を進めます。
	化学 H	100 分	神戸大、大阪公立大や関関同立大などの難関大理系志望を対象に、1 年間で高校化学の全体を講義・演習する講座です。既習を前提とした指導を行い、入試標準レベルから入試発展レベルの問題まで解けるようになることを目標とします。
	入試生物	 120 分	生物を暗記科目と考えて、一問一答的に用語を丸暗記しても高得点は取れません。大切なことは、教科書レベルの基礎知識を正確に深く理解することです。そうすることで各分野の内容が繋がり応用力もつきます。授業では「板書」にもこだわっています。しっかりとノートに書きとめて、理解を深めるために役立ててください。
地歴 公民	日本史	100 分	【4～7 月期：戦国期～江戸時代、夏期：明治時代、8～12 月期：明治時代後期～現代】勉強時間の限られた現役生が、入試で高得点を確保するためには丸暗記では限界があります。効率よく高得点を確保するための情報が凝縮された本講座の通史で、歴史の流れ（因果関係）を明確にして歴史を理解し、志望校に最適な問題を使った演習で効率よく成績向上を図りましょう。
	世界史	100 分	皆さんの苦手な正誤問題。例えば、「スペインの無敵艦隊は北イタリア諸都市の海軍に破れた」などです。こういう問題は、関連事項を知らなければ解けません。正解を導くためには物語を知っておく必要があります。この講座ではこの物語に重点を置き歴史の流れを語り尽くしていきます。
	入試政治経済	 120 分	公民科目は暗記ではなく理解する科目です。そのような制度が必要となった理由・歴史的背景が必ずあります。その背景を理解することで飛躍的に点数が上がります。本講座では、暗記すべきところは暗記する、理解すべきところは理解する、これを明確に分けて講義しています。公民を得点源にできるよう、復習を徹底してください。
	夏期講習より開講予定 共通テスト地理	100 分	地理は自然現象を理解し、論理的に考える科目です。暗記一辺倒では通用しません。本講座では地理にかかわる主要統計に表れる各種数値の裏に隠された理由、相互に関連しあっている事実を解説し、記憶に残り、かつ応用ができる正確な知識を提供します。

※金額はすべて消費税を含みます。

1 入会金

通常	16,500 円
現会員の方からのご紹介	11,000 円
高 3 の 8 月（夏期講習・8 月期）以降のご入会	5,500 円
グループ（※）元会員	無料
グループの会員または元会員のお子様や兄弟姉妹	全額免除

※SUR、SUR 合格指導会高校受験、第一ゼミナール、第一ゼミパシード、ファロス個別指導学院、ブルードルフィンズなど
詳細はお問い合わせください。

2 授業料（月額）

単位数	授業料（月額）	単位数	授業料（月額）
1 単位	7,500 円	7 単位	44,500 円
2 単位	14,500 円	8 単位	49,500 円
3 単位	21,000 円	9 単位	54,500 円
4 単位	27,500 円	10 単位	59,500 円
5 単位	33,500 円	11 単位	64,500 円
6 単位	39,000 円	12 単位	67,500 円

- 1 週間あたり 50 分の講座を 1 つ受講することを「1 単位」とし、受講する講座の単位数を合計します。
（例 1）100 分／週の授業の 1 講座を受講→2 単位
（例 2）100 分／週の授業と 150 分／週の授業の 2 講座を受講→5 単位
ただし、映像講座や添削指導を伴う一部の講座では異なります。
- 月額授業料は、年間授業予定にもとづき各月期（＝3 週）の授業期間に対応しています。

3 指導関連費（月額）

月額	3,850 円
----	---------

指導関連費には、教材費の他、施設維持費、各種情報誌発行費などの費用を含みます。受講単位数にかかわらず定額です。

4 通常期 授業料定額制度

通常期の月額授業料には、以下の通りに上限を設けております。総合力強化にぜひお役立てください。

学年	受講単位数	月額授業料上限
高 1	5 単位以上	33,500 円
高 2	7 単位以上	44,500 円
高 3	12 単位以上	67,500 円

5 年間授業日程

(1)通常期：週 1 回×3 週＝1 月期

学年	期間の名称	授業期間（期間中は祝日も授業があります）	引き落とし日	
高2・高1	高3	4月期	4月8日（火）～4月28日（月）の3週を4月期	4月期授業料は4月8日（火）
		5月期	5月7日（水）～5月27日（火）の3週を5月期	5月期授業料は5月8日（木）
		6月期	5月28日（水）～6月17日（火）の3週を6月期	6月期授業料は6月9日（月）
		7月期	6月18日（水）～7月8日（火）の3週を7月期	7月期授業料は7月8日（火）
		8月期	8月25日（月）～9月14日（日）の3週を8月期	8月期授業料は8月8日（金）
		9月期	9月15日（月）～10月5日（日）の3週を9月期	9月期授業料は9月8日（月）
		10月期	10月6日（月）～10月26日（日）の3週を10月期	10月期授業料は10月8日（水）
		11月期	10月27日（月）～11月16日（日）の3週を11月期	11月期授業料は11月10日（月）
		12月期	11月17日（月）～12月7日（日）の3週を12月期	12月期授業料は12月8日（月）
	※	1月期	1月9日（金）～1月29日（木）の3週を1月期	1月期授業料は1月8日（木）
		2月期	1月30日（金）～2月19日（木）の3週を2月期	2月期授業料は2月9日（月）
		3月期	2月20日（金）～3月12日（木）の3週を3月期	3月期授業料は3月9日（月）

※高 3 の通常期は 12 月期までとなり、直前講習を 1 月 8 日（木）～2 月 23 日（月）に実施します。

(2)季節講習

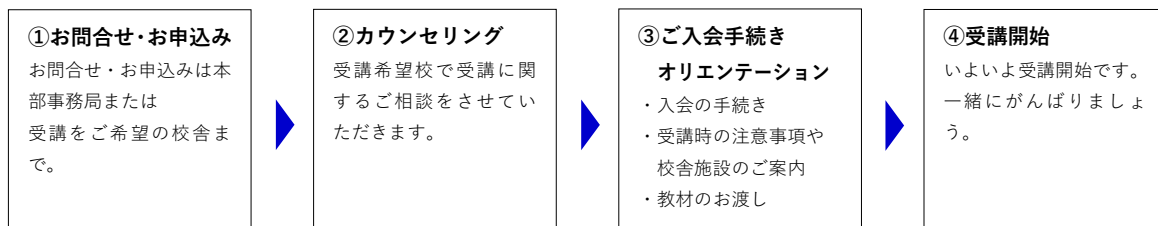
期間の名称	授業期間	ご請求月	引き落とし日
春期講習	3月15日(土)～4月7日(月)	3月	3月10日(月)
夏期講習	7月12日(土)～8月23日(土)	8月	8月8日(金)
冬期講習	12月11日(木)～1月7日(水)	1月	1月8日(木)

季節講習(春・夏・冬)および高3対象の直前講習については、別途ご案内させていただきます。

6 授業料等のご納入について

- 毎月の費用は、ご指定の口座から自動引落でご納入いただくことになっております。
- 「預金口座振替届出書」は記入見本をご参照のうえ、記入・捺印もれのないようにお願いいたします。
- ご兄弟姉妹で入会される場合も「預金口座振替届出書」は、お一人様につき1部必要です。
- 会員費用は毎月8日(金融機関が休業日の場合、翌営業日)にご指定口座より自動引落されます。
(口座振替のお通帳摘要欄につきましては、当会の社名「ウィザス」での表示になります。)
- 自動引落開始までは、手続き後約2ヶ月ほどかかります。それまでの費用につきましては、本部より郵送されますお振込用紙にて、コンビニエンスストアまたは郵便局窓口よりお振込ください。
- 引落日までに、本部より郵送致します「請求ハガキ」の内容をご確認ください。なお、「請求ハガキ」は原則、お引落金額に差異が生じた月度のみのご案内とさせていただきます。毎月のご案内が必要な場合は、校舎までお申し出ください。
- 授業料等の費用を滞納されますと、指導の停止および会員の資格を失うことになります。

7 お申込みから受講までの流れ



8 その他のご案内

●台風等による休校について

受講している校舎エリアにおいて、**授業開始2時間前の時点で暴風警報・特別警報(全ての種類)のいずれかが発令されている場合は、臨時休校**といたします。また、授業開始直前や授業中に発令された場合も、臨時休校といたします。なお、災害(大雨、地震など)や交通機関の大規模運転見合わせ等でも、状況を考慮して臨時休校とする場合があります。授業が休講となった場合は、振替授業を後日実施いたします。

●受講等変更の取り扱いについて

受講コース、受講講座の変更は「月期」単位です。「月期」の途中から変更することは原則できません。各種お申し出は前月15日までに必ず受講校までお願いいたします。変更はすべて1ヶ月単位です。変更開始「月期」の前月15日までに申し出いただいた場合は、次回の口座振替より変更後の授業料をお引落させていただきます。当月期の初回授業が経過して以降のコース変更・科目数の減少や退会については、次月からのお取り扱いとなります。また、授業やテストの欠席による費用の減額措置は行いません。

●VOD欠席フォローシステム(無料)について

各授業はビデオで録画しています(一部、著作権の関係で録画できない授業もあります)。欠席・遅刻された場合は、次回授業までに視聴してください。視聴料は無料です。

【免責事項】落雷による停電や機器の故障等により、録画エラーが発生することがあります。この録画について、当会では授業と同様の保証は行っておりません。録画エラーが発生した授業に欠席された場合は、授業ノートのコピーの配付で対応させていただきます。録画ができなかったこと等による授業料の返金はいたしかねますので、何卒ご了承ください。